

## 【ISTSW－中国標準通信 Vol.050】

### 新「家庭用自動車製品の修理交換返品責任規定」（三包規定）を公布

発行元：株式会社 IST ソフトウェア

## 目次

### ➤ [中国標準最新動向](#)

- 汽標委、自動車の走行性能関連など推奨国家標準 2 件に対する意見募集を開始
- 汽標委、道路車両関連の推奨国家標準 5 件に対する意見募集を開始
- 工信部科技司、国家標準 6 件および業界標準 290 件などの承認待ち原稿を公示

### ➤ [2021 年 7 月実施標準](#)

- 455 件
  - ・国家標準 257 件（強制性標準 6 件、推奨性標準 251 件）
  - ・業界標準 139 件（推奨性標準 139 件）
  - ・地方標準 59 件

### ➤ [法規・標準動向](#)

新「家庭用自動車製品の修理交換返品責任規定」（三包規定）を公布

★~~~~~

#### (1) 中国標準最新動向

~~~~~★

#### ◆ 汽標委、自動車の走行性能関連など自動車向け推奨国家標準 2 件に対する意見募集を開始

原文ソース：[NEWS\\_LINK](#)

意見募集期間：2021.07.22-2021.09.20

起草機関：CATARC（中国自動車技術研究センター）

発行日：2021-07-19（実質公開日：2021-07-23）

| No | 起草標準名（日本語仮訳）                          |
|----|---------------------------------------|
| 1  | 汽车脚踏板位置尺寸测量方法<br>仮訳：自動車用ペダルの位置寸法の測定方法 |
| 2  | 汽车通过性试验方法<br>仮訳：自動車の走行性能試験方法          |

表 1 汽標委、道路車両関連ニュース

#### ◆ 汽標委、道路車両関連の推奨国家標準 5 件に対する意見募集を開始

原文ソース：[NEWS\\_LINK](#)

意見募集期間：2021. 07. 19-2021. 09. 16

起草機関：長城汽車と CATARC (中国自動車技術研究センター)

発行日：2021-07-20（実質公開日：2021-07-19）

| No | 起草標準名（日本語仮訳）                                                                                                         |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 道路车辆 车辆和外部设备之间排放相关诊断的通信 第1部分：一般信息和使用案例定义<br>仮訳：道路車両 車両および外部機器間における排出ガス診断のための通信 第1部：一般情報およびユースケースの定義                  |
| 2  | 道路车辆 车辆和外部设备之间排放相关诊断的通信 第2部分：术语、定义、缩写和首字母缩略词的指南<br>仮訳：道路車両 車両および外部機器間における排出ガス診断のための通信 第2部：専門用語、定義、頭文字などの略語に関するガイドライン |
| 3  | 道路车辆 车辆和外部设备之间排放相关诊断的通信 第3部分：诊断连接器和相关电路的要求及使用<br>仮訳：道路車両 車両および外部機器間における排出ガス診断のための通信 第3部：診断コネクタと関連回路の要求事項および使用方法      |
| 4  | 道路车辆 车辆和外部设备之间排放相关诊断的通信 第4部分：外部测试设备<br>仮訳：道路車両 車両および外部機器間における排出ガス診断のための通信 第4部：外部試験機                                  |
| 5  | 道路车辆 车辆和外部设备之间排放相关诊断的通信 第7部分：数据链安全<br>仮訳：道路車両 車両および外部機器間における排出ガス診断のための通信 第7部：データリンクセキュリティ                            |

表2 汽標委、道路車両関連ニュース

#### ◆ 工信部科技司、国家標準6件および業界標準290件などの承認待ち原稿を公示

原文ソース：[NEWS\\_LINK](#)

公示および意見提出期間：2021. 07. 20-2021. 08. 20

主導機関：工業信息化部(MIIT)

発行日：2021-07-20（実質公開日：2021-07-21）

| No | 標準名（日本語仮訳）                                                 | 代替標準 | 国際標準採用状況              |
|----|------------------------------------------------------------|------|-----------------------|
| 1  | 道路车辆 网联车辆方法论 第1部分：通用信息<br>仮訳：道路車両 コネクテッドカー方法論 第1部：一般的情報    |      | ISO 20077-1:2017, MOD |
| 2  | 道路车辆 网联车辆方法论 第2部分：设计导则<br>仮訳：道路車両 コネクテッドカー方法論 第2部：設計ガイドライン |      | ISO 20077-2:2018, MOD |
| 3  | 智能网联汽车 自动驾驶功能场地试验方法及要求<br>仮訳：スマートカー 自動運転機能の現地試験方法および要求事項   |      |                       |
| 4  | 电动汽车充电系统信息安全技术要求及试验方法<br>仮訳：電動自動車充電システム情報セキュリティ技術要件および試験方法 |      |                       |

表3 工業信息化部、標準関連ニュース（一部抜粋）

★~~~~~

## (2) 2021年7月実施標準（合計：455件）

~~~~~★

### ・国家標準（257件）

強制性標準6件

推奨性標準251件

指導性標準 0 件

・業界標準 (139 件)

JB(機械) = 62 件

SN(出入国検査検疫) = 77 件

・地方標準 (59 件)

下表は 7 月に実施の標準(一部抜粋)：

| 標準番号                | 標準名称 (日本語仮訳)   | 改訂情報 (代替標準)                                    |
|---------------------|--|--|
| GB 18484-2020       | 有害廃棄物焼却の汚染防止基準   | GB 18484-2001                                  |
| GB 18599-2020       | 一般的な産業固形廃棄物の保管と埋め立て地の汚染管理基準  | GB 18599-2001                                  |
| GB 19578-2021       | 乗用車の燃費規制値  | GB 19578-2014                                  |
| GB 39707-2020       | 医療廃棄物の処理と処分の汚染防止基準   |  |
| GB 39731-2020       | 電子工業用水質汚染物質の排出基準   |  |
| GB 5084-2021        | 农田灌溉水质标准   | GB 22573-2008<br>GB 22574-2008<br>GB 5084-2005 |
| GB/T 15092.101-2020 | 電化製品用スイッチ 第 1-1 部：機械式スイッチの要件   |  |
| GB/T 15092.102-2020 | 電化製品用スイッチ 第 1-2 部：電子スイッチの要件  |  |
| GB/T 15092.1-2020   | 電化製品用スイッチ 第 1 部：通用要件   | GB/T 15092.1-2010                              |
| GB/T 16762-2020     | 一般的な用途ワイヤーロープスリングの特性と技術的条件   | GB/T 16762-2009                                |
| GB/T 33014.10-2020  | 道路車両 電気/電子部品の狭帯域放射における電磁エネルギーのイミュニティ試験法 第 10 部：拡張オーディオ周波数範囲における伝導妨害耐性法 |  |
| GB/T 33014.7-2020   | 道路車両 電気/電子部品の狭帯域放射における電磁エネルギーのイミュニティ試験法 第 7 部：無線周波電力の直接注入              |  |
| GB/T 33014.8-2020   | 道路車両 電気/電子部品の狭帯域放射における電磁エネルギーのイミュニティ試験法 第 8 部：磁界イミュニティ法                |  |
| GB/T 33014.9-2020   | 道路車両 電気/電子部品の狭帯域放射における電磁エネルギーのイミュニティ試験法 第 9 部：可搬型送信器                   |  |
| GB/T 38796-2020     | 自動車用パンク応急処置装置の性能要件と試験法   |  |
| GB/T 39631-2020     | 新エネルギー自動車空調用圧縮機用サーボモーターシステム通則  |  |

|                 |                                 |  |
|-----------------|---------------------------------|--|
| GB/T 39640-2020 | 家庭用電器および類似器具の人間のばく露に対する電磁界の測定方法 |  |
|-----------------|---------------------------------|--|

表 4 2021 年 7 月実施標準リスト(一部抜粋)

★~~~~~

### (3) 法規・標準の制定動向

#### 新「家庭用自動車製品の修理交換返品責任規定」(三包規定)を公布

~~~~~★

公布日：2021 年 7 月 22 日

[http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/fgs/202107/t20210726\\_333062.html](http://gkml.samr.gov.cn/nsjg/fgs/202107/t20210726_333062.html)

国家市場監督管理総局が 2021 年 7 月 22 日に、「家庭用自動車製品の修理交換返品責任規定」を公布し、2022 年 1 月 1 日より実施される予定。本規定は、自動車の”三包規定”とも言われている。

本規定の実施に伴い、2013 年 10 月 1 日より実施の現規定（家庭用自動車製品の修理、交換、返品責任規定）は廃止される予定。

新規定は主に 3 つの大きな改訂を行った：

一 消費者の合法的な権益の保護を強化し、経営者側に対して、より厳しく三包責任を負うように要求

1. 納車日から 7 日以内、品質問題によって、エンジン、トランスミッション、駆動用電池、駆動用モーターまたはそのほかの重要な部品を交換する必要がある場合、無償にて交換または返品できるとする。
2. 三包規定に基づき、自動車返品された場合、販売者は消費者が返品によって生じた下記の損害を賠償しなければならない。
  - ・自動車登録費用
  - ・減価償却後の後付けオプション、装飾費用
  - ・販売者が消費者から徴収した関連のサービス費用
3. 自動車を有償で返品、交換する際に、消費者が支払う自動車の使用に伴う補償費用（賠償係数）を下げた。

使用補償費用＝車代金×[走行距離(km)/1000Km] × n（使用補償係数）

使用補償係数は従来の 0.5%～0.8%から 0.5%以下に変更した。

4. 生産者は駆動用バッテリーの減衰値データを開示しなければならない  
家庭用 EV、PHEV の駆動用バッテリーは、修理保証期間または、三包有効期限内における減衰値

データを三包証明書に明記しなければならない

5. 自動車の返品と交換条件を緩和

現行の「三包規定」では、保証期間内でかつ製品品質の問題により修理期間が累計 35 日を超えているか、同一製品の累計修理回数が 5 回を超えている場合、消費者は「三包」証書、購入領収書をもって、新車との交換を要求することができる。今回の新「三包規定」で、「これら 2 つの数字はそれぞれ 30 日間と 4 回に修正され、三包規定の不履行に対する処罰は過去の 3 万元から 50 万元に引き上げられる」

6. 強制的なメンテナンスを明確的に禁止する

消費者は自動車のメンテナンス企業を自由に選べるとし、経営者はこれを理由に三包責任を拒否してはならない。

7. 三包利用する条件を簡素化

修理業者は、関連の情報システムを照会することにより、購入情報を検証することができる場合、消費者の三包証明書提示義務を免除できるとする。消費者が三包証明書を紛失した場合、販売者は消費者にタイムリーかつ無料にて再発行しなければならない。

二 産業開発と消費のアップグレードに合わせて、三包保証の対象となる家庭用自動車の範囲を拡大する必要がある。

1. 電気自動車専用部品を返品交換の条件に盛り込んだ

家庭用自動車は、納入日から 60 日以内、または走行距離 3,000km 以内(いずれか早い方)で、品質上の問題で駆動バッテリーが発火した場合、無料で交換することができるとする。

三包の有効期間内において、駆動用バッテリー、走行駆動モーターが品質問題で累計 2 回交換され、または同じ主要部品が品質問題で累計 2 回交換されても、まだ正常に使用できない場合、返品または交換することができるとする。

2. ピックアップトラックを三包の対象に追加した

3. 三包保証対象の主要部品に汚染物質制御装置を追加

自動車の排出汚染防止と管理を強化するため、新規定では、汚染物質制御装置の同一主要部品(粒子トラップ、触媒コンバータ)が品質問題のために累計 2 回交換されても正常に使用できない場合、車両を交換することができることとする。

三 家庭用車の三包保証制度の変化に応じて、関連する監督制度をさらに改善する

1. 生産者の品質主体の責任を強化する

販売者が法律に従って三包の責任を負うものとし、生産者が故意に遅延、正当な理由なしに消費者、修理者が本規定に基づいた協力、追加賠償の要求を拒否してはならない。  
修理業者は、この規定に従って、援助、回収、その他の事項を提出します。

2. 違反に対する罰則を強化する。

事業者(生産者、販売者、修理業者)は、故意に遅延または正当な理由なく、本規定で定める三包責任を果たさない場合、「消費者保護法」第 56 条に基づき処罰する。行政罰の情報は、国家企業信用情報公開システムに記録され、社会に公表される。

3. 第三者紛争処理体制の確立を奨励する。

関係機関は、第三者家庭用自動車製品の三包責任紛争処理メカニズムを確立するように奨励し、消費者に公正的、専門的、便利で効率的な自動車責任紛争処理サービスを無料で提供すること。

— 完 —

---

■ 注意事項

本メルマガに掲載した記事、公告内容等は、(株)IST ソフトウェアが仮訳および編集を行ったものです。記載内容に疑義のある場合には中国語の原文に準じてください。お客様に提供した情報に関連して、万一、お客様が不利益を被る事態が生じたとしても、(株)IST ソフトウェアは責任を負いませんので、ご了承ください。